

平成21年5月20日、気象庁ホームページに誤った地震情報が表示されたことについて

平成21年5月20日に、気象庁で全国地震津波訓練を行なった際、13時07分発表の震度速報等の情報（いずれも訓練電文）が誤って気象庁ホームページに掲載されました。これは、気象庁ホームページの運営を委託している（財）日本気象協会が、表示ソフト改修時に誤ったソフトを搭載したことが原因です。

表示ソフト改修作業時には、まず、公開用のものとは別のサーバで、訓練電文も表示するよう設定したソフトを用いて、動作確認を実施します。正しい動作を確認した後、通常、公開用のサーバには訓練電文が出ない設定にしたソフトを搭載しております。ところが、今回、確認用に設定したソフトを誤って公開用サーバに搭載してしまったため、訓練電文が表示されてしまいました。

本日、ホームページ運営を委託している（財）日本気象協会から、詳細な原因の報告と、再発防止に向けて、ソフト改修の際の確認体制強化^{*1}、および監視体制の強化^{*2}を行なう旨報告を受けたところです。

気象庁におきましても、ソフト改修の監督を強化し、再発防止に努めていきます。

（再発防止の具体策）

※ 1 確認体制の強化

- ・ 複数名で確認しながら詳細な作業手順書を作成する。
- ・ 改修作業時には十分確認を行なうこと。

※ 2 監視体制の強化

- ・ 訓練時には監視員によるホームページの画面確認を行なう。
- ・ 訓練時に異常が発生した場合でも即時対応できるよう、作業員を待機させる。

問い合わせ先：総務部総務課広報室
（内線 2243）